

# 第9回科学教育の国際化を考えるシンポジウム

## ～ 国際科学教育の成果と今後の課題 ～

社会のグローバル化が急速に進展し、中等教育も大きく変化してきています。SSH 事業におきましても海外理数教育重点校との連携が大きな課題となっています。本校におきましては、平成14年度からSSH指定をいただき、15年間にわたり科学教育の国際化を重要な柱と位置付けて研究開発を行なって参りました。その取り組みの成果や課題を、多くの先生方と共有し、意見交換できればと標記シンポジウムを開催いたします。多くの方々にご参加いただけますようお願い申し上げます。

第9回となります今年度のシンポジウムでは、午前中に公開授業、ポスターセッション見学の取り組みを行い、午後は、全体会として報告と協議を行いたいと考えております。午後の全体会では、立命館大学教授でもある立命館小中高代表校長である堀江より、「国際科学教育の目指すもの」と題して、大学における国際化の動きとそこで求められる学生像についてお話しさせていただき、その後、3つの報告を予定しています。

一つ目は、立命館高校 SSH 科学技術人材育成重点卒業事業として連携校\*とともに取り組みました「国際共同課題研究」の取り組み報告です。今年度は台湾の高雄高級中学、高雄女子高級中学との共同研究を行いました。

二つ目は、Japan Super Science Fair (JSSF) についての報告です。今回が15回目となりました今年度のJSSFでは、24カ国・地域から海外33校、国内16校の参加を得て、盛大に開催されました。JSSFは毎年、生徒達が熱心に企画・運営に携わります。今年度のJSSFを運営してきた生徒実行委員会からJSSF2017について報告をします。

三つ目は、本校卒業生が立命館大学において、科学英語プレゼンテーションの力をさらに高め、また、広く大学全体へこのような取り組みを普及させたいと立ち上げた自主団体「STEP」から、彼らの積極的な活動を報告してもらいます。

以上の講演、報告を受けて、国際科学教育の成果と今後の課題について協議できればと考えています。皆さまから多くのご意見をいただき、よりよい国際科学教育を模索していければと願っています。多くの方々のご参加をお願い申し上げます。

\*連携校：福島県立福島高等学校／早稲田大学本庄高等学院／筑波大学附属駒場高等学校  
東京工業大学附属科学技術高等学校／東海大学付属高輪台高等学校  
静岡北高等学校／大阪府立千里高等学校



日時	2018年2月16日(金) 9時30分受付開始 9時50分～16時30分	
場所	立命館中学校・高等学校 (長岡京キャンパス) 〒617-8577 京都府長岡京市調子1丁目1-1 TEL 075-323-7111	
	<p>JR京都駅 → JR長岡京駅 (約11分) → 徒歩 (約15分) → 立命館中学校・高等学校</p> <p>阪急河原町駅 → 阪急西山天王山駅 (約18分) → 徒歩 (約6分) → 立命館中学校・高等学校</p>	
	<p>※ 校内には駐車場がございません。ご来校はご遠慮ください。 ※ 本校は2足制となっております。上履きのご準備をいただければと願います。</p>	
対象	教育関係者、および、教職を目指す学生	
スケジュール	9:30-	受付
	9:50-10:40	公開授業 [課題研究]      公開授業 [英語]
	10:50-11:20	課題研究授業の合評会      英語授業の合評会
	11:30-12:20	科学研究ポスターセッション見学
	12:20-13:20	昼食
	13:20-16:25	全体会
	13:20-13:50	・基調講演「国際科学教育の目指すもの」 立命館中学校・高等学校 校長 堀江未来
	13:50-14:10	・共同課題研究の取り組み報告
14:10-14:30	・JSSF2017 生徒実行委員会報告	
14:30-15:10	・卒業生団体「STEP」の活動	
15:10-15:25	(休憩)	
15:25-16:25	・全体協議	
16:25-16:30	閉会	
参加申込	本校HPから参加申込をしていただけます。	

※ お問い合わせにつきましては電話、または、e-mailにて下記までお願いします。

立命館高等学校 竹中宏文 (SSH推進機構長)、田中麻由 (事務室)

電話：075-323-7111、e-mail：takechu@fc.ritsume.ac.jp